

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜市立岐阜商業高等学校		
実 施 期 間	平成26年11月3日（月）文化の日		
実 施 概 要	総合的な学習の時間での体験学習 「株式会社市岐商デパート」の開催		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	475 人	計 約 10,475 人
	地域関係者	約10,000 人	
実 施 状 況	<p>4月から週1時間で取り組んできた「総合的な学習の時間」の発表の場として実施した。今年度は、「まるごと岐商祭」と題して県岐商とともに柳ヶ瀬で実施した。本校の生徒は柳ヶ瀬本通りで、生徒販売店舗は24店舗設営し、PTA飲食店舗は9店舗設営し販売を行った。32回目の市岐商デパートとして初めて学校外での取り組みであったため、戸惑う場面も多々あったが、生徒も責任感を持って取り組み、保護者の協力も得ることができた。来客者からは昭和の最盛期の柳ヶ瀬の人出を思い出したという言葉も聞くことができた。また、関係各位からも素晴らしい取り組みであったという、評価をいただくことができ成功することができた。</p>		
成果及び課題	<p>新聞・テレビ・ラジオでも多く取り上げられた。今回は「まぐろの解体ショー」や本校卒業生によるライブも行い、昨年度の課題であった新しいイベントを取り入れることができ大変盛り上がった。また、市岐商オリジナル商品を扱う店舗は開店前から行列ができた。どの生徒も達成感と充実感を得ることができたようである。年間を通じて全生徒で取り組んできたことが報われた体験学習であった。来年度も「総合的な学習の時間」としての実施を予定している。商業教育の一環でもあり、就業体験の場でもあるため、本校にとってはかけがえのない体験学習の場となっている。</p> <p>来客者や生徒自身のアンケートの結果について各課題について検討しさらに素晴らしいデパートとなるよう前向きに取り組んでいきたい。</p> <p>【来客者アンケートより】</p> <p>〈成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒に活気があってすばらしい。 ・毎年楽しみにしている。 ・笑顔や活発な動き等を見ていると楽しい。 ・お値打ちの商品もあり助かる。 <p>〈課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開店時間中の商品の品切れを防ぐ。（売れ筋商品の選別） 		